

☆はじめに☆

「鬼は～そとっ・福は～うちっ」の元気な掛け声が響くと、すぐに春を向えます。園では本日、豆まき（もどき）を行いました。春はすぐそこに・・・とっていますが、まだまだ寒く、今夜、明日は特に冷え込みそうです。季節の変わり目は大人でも体調を崩しがちになります。インフルエンザも収束まであと少し、お子さん（もちろん皆さまも）の体調管理をしっかりと願います。今年度も余すところあと二か月となりました。そしていよいよミント組は卒園を迎えます。他のクラスも一年のまとめの時期として一日一日を元気に過ごしてまいります。ところで、豆撒きで追い払う「鬼」とは何を指すのでしょうか？説によると、豆まきの起源である宮中行事の追儺（ついな）式の由来から、1つは「疫鬼」、疫病神です。次に魍魎（ちみもうりょう）。自然の中に棲んでいる邪悪な精で、人間や作物などに悪さをします。民族学的には、「鬼」は「陰（おぬ）」が変化したという説が有力で、陰（マイナス）の気が極端に集まったものだという事です。鬼は今もそこにいるのでしょうか。

☆ひとこと☆

“子どものケンカに親は立ち入るな”昔からよく言われた言葉です。さまざまな物に興味を覚える中で自己主張の感覚も芽生え、園内でもしばしばあります。理由はいろいろあると思いますが、「ものごとのルール」への理解力がまだまだ未熟な子どもたちが集まれば、それはケンカや小競り合いが起こります。これは無理もないことで互いの主張がぶつかり合ってケンカして、痛い思いや悔しい思いをしながら社会ルールを学んでいきます。その場面に親が入ると公平なつもりでも他方からではそう見えない場合もあり、たまに大人（親）同士のケンカに発展したりする可能性も・・・ケンカは自然現象、子どもたちはきちんと仲直りします。その方法を学ぶのもまた勉強だと思います。

KohanaLetter



☆メディアとの付き合い方☆

TV、DVD、パソコンやスマホなど、身のまわりには「メディア」と呼ばれる機器が氾濫しています。日常生活に入り込んで、特に最近では教育メーカーが「子育て、知育」などの名においてソフトを製作し、休日などには、子どもにはそれを見せておいて、お母さんはその間に家事を済ませたり、あるいはネットなどを楽しんだり・・・と、そんな場面も常識化しているように感じます。先の調査では、22時以降も起きている1～2歳児が半数以上との結果もあるほどです。メディアを通じた「バーチャルな体験」が増えた分、「親子で遊ぶ」、「自然と親しむ」などの「直接体験」の機会が減り、結果として子どもたちの、

- ・体力、運動能力や持久力
- ・行動力や問題解決能力
- ・柔軟性、想像力、共感する力

などの発達に影響しているとのことで、それが起因して昨今のいろいろな問題（不登校、暴言、暴力）にリンクしてきているとの報告があります。日常生活における情報の収集は不可欠ではありますが、「ほどほど」につきあっていきましょう。子どもと視線をしっかりと合わせて、親子で共感する体験をたくさん積んで互いに成長していきたいですね。月に一回程度「ノーメディアデー」などを設定されて、静かな生活を送ってみるのもいいでしょうね。

☆丈夫な身体をつくろう☆

寒くなり、朝の目覚めが悪くなって朝ごはんが進まない（摂れない）。そんなお子さんはいませんか？時間に追われ、朝食なしが習慣化すると、低体温や運動能力、学習能力の低下、落ち着きがなくなるなどの悪影響が現れるようになります。

- ・次の日に着る服や持ち物は前日用意して、時間的な余裕を作る。
- ・夜は早く寝て、朝は5分でも早く起きる
- ・朝食はのど越しの良い物やつまめるものにする

などの対策を行い、リズムよく過ごし、あと少しの寒さを乗り切りましょう。

行事予定

- 1（木）節分
- 7（水）遠足
- 9（金）身体計測（2～5歳）
- 13（火）身体計測（0・1歳）
- 14（水）避難訓練
- 15（木）進級記念集合写真撮影
- 21（水）健康診断（0、1歳）
新入園児健康診断
- 24（土）保護者懇談会・講演会・作品展示
- 28（水）誕生会・お楽しみ会

☆職員研修・会議等☆

- 1（水）認可保育所施設長会議（中村）
- 9（金）3歳以上児童担当者会議
- 13（火）2歳未満児童担当者会議
- 16（金）職員全体会議・給食会議
- 21（水）発達支援コーディネータ研修（嶋田）

